

N0.6 久根生活・交流ゾーン（1/2）

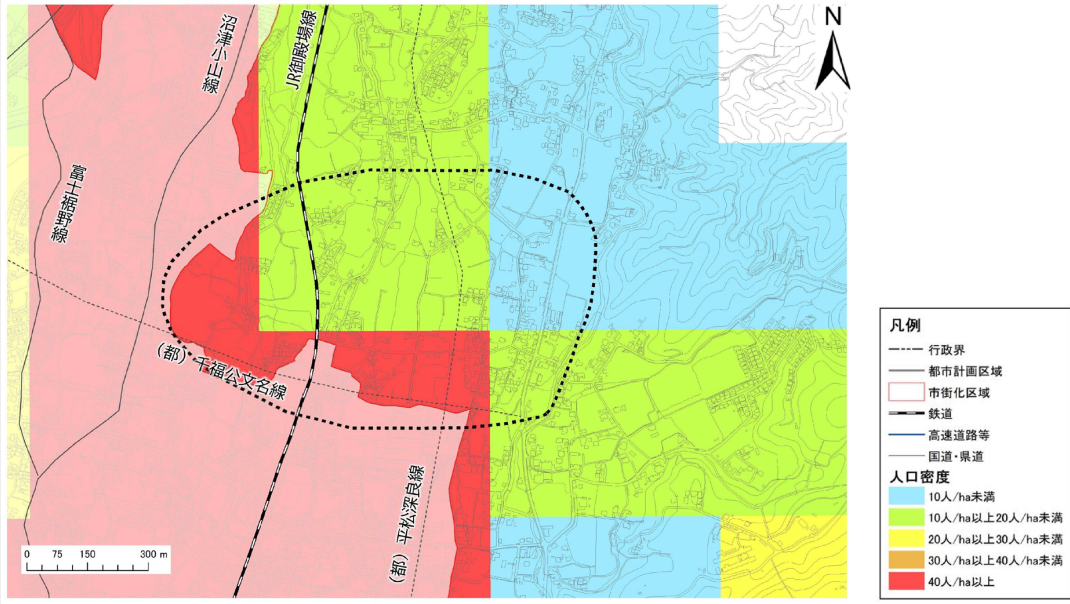
幹線道路沿道整序型・中長期

地区の位置付け（都市計画マスタープランにおける位置付け）

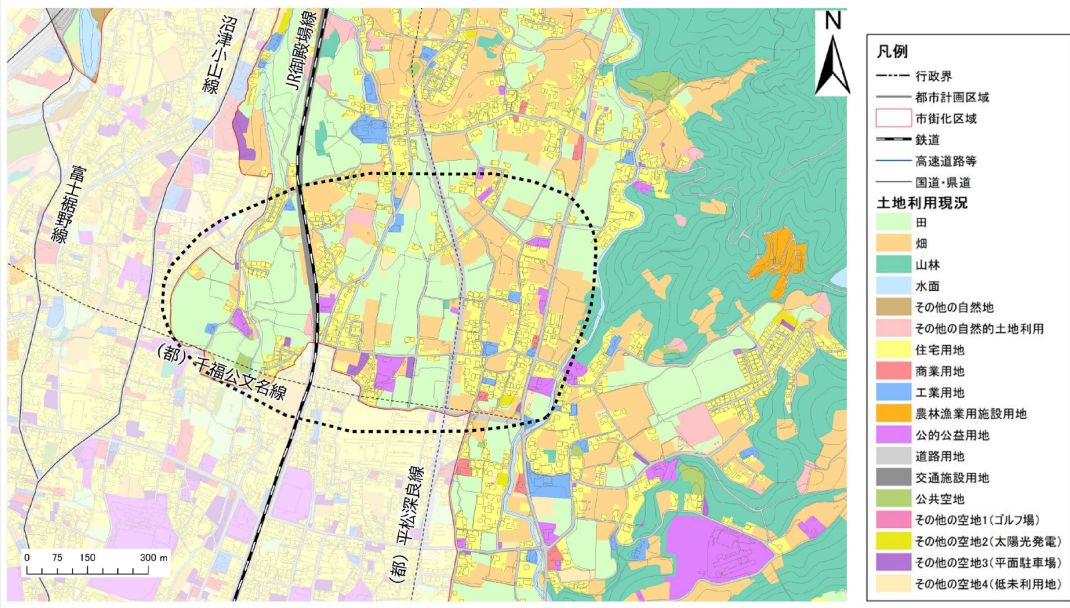
生活・交流ゾーン

周辺の土地利用と調和を図りながら、必要な都市基盤整備や土地利用の整序により、生活交流の副次的な拠点の形成を図ります。

人口の分布状況



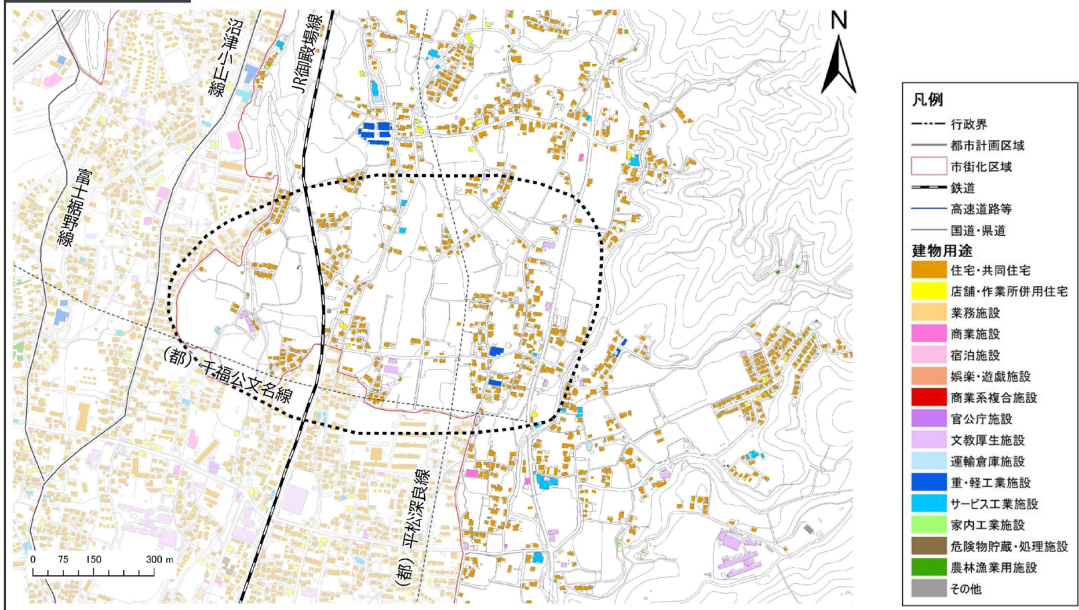
土地利用現況図



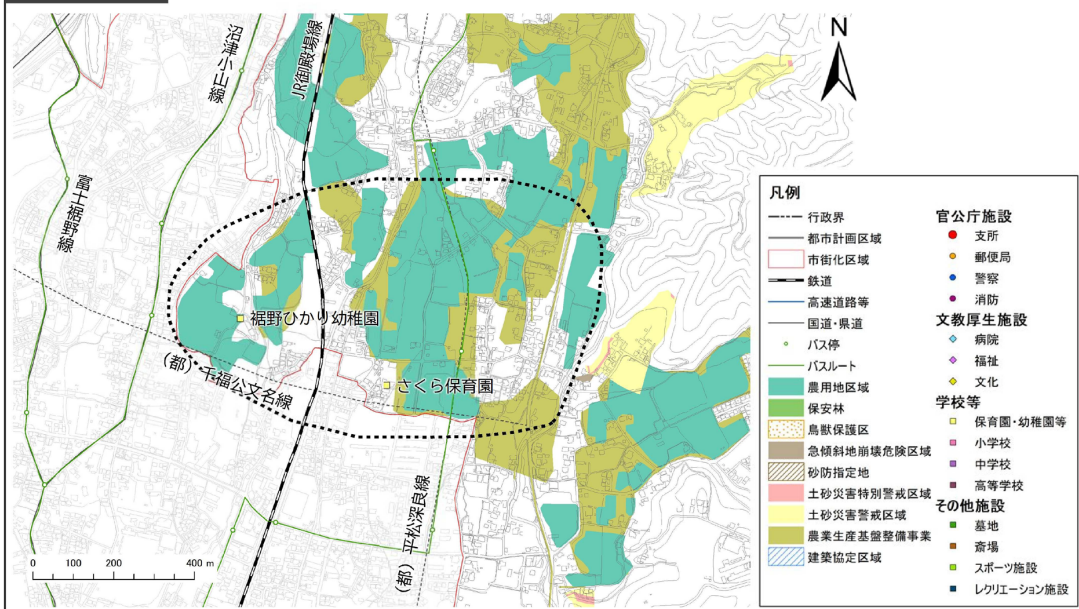
N0.6 久根生活・交流ゾーン (2/2)

幹線道路沿道整序型・中長期

建物利用現況図



地区の概況図



地区の現況と課題

市街化区域に隣接していることから住宅（住宅用地）が点在していますが、田畑が大部分を占め、市街化区域の隣接部を除き、人口密度が10～20人/haとなっています。地区内にはバス停があり、バスが通っています。また、（都）千福公文名線や（都）平松深良線が計画されていることから、整備に伴い、周辺環境に配慮する必要があります。